

発 行：社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
問合先：ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク
川崎市中区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター 6階
TEL：044-739-8720 / E-mail：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

2026年秋号の内容は…

- ★「令和9年度 福祉基金助成金」「電話相談実務者研修」のご案内
- ★「防災・災害」に関する図書・DVDの紹介
- ★「チャレボラ2026」報告、赤い羽根共同募金について
- ★新着図書の紹介



「令和9年度 福祉基金助成金」のご案内

川崎市社会福祉協議会では、互いに助け合い、支え合う地域づくりを目指し、その担い手となる団体の育成・支援を目的に助成事業を実施します。「現在の活動をさらに発展させたい」「新たに団体を立ち上げたい」という皆様からのご応募をお待ちしています。地域で福祉活動に取り組む団体・グループを応援します！

詳細は11月中旬以降に、川崎市社会福祉協議会のホームページでお知らせします。

【対象事業】

- 川崎市の地域住民のために行う事業であること
- 実施事業が地域福祉の裾野を広げるものであること

- ・スタートアップ … 最大 30万円
- ・活動をさらに発展 … 最大 50万円

(複数年度で最大 100万円)

【申込期間】

- 令和8年12月1日(火)～令和9年2月1日(月)(当日消印有効)

※窓口での受付は2月1日（月）17:00まで

12/1から申込み開始です
今しばらくお待ちください

問合せ先

ボランティア活動振興センター

TFI : 044-739-8718

E-mail : v-center@cs-w-kawasaki.or.jp

川崎市社協
ホームページ
福祉基金・助成事業



電話相談実務者研修(基礎編・応用編)開催のお知らせ

「聴く力を養う～電話相談の専門性～」をテーマに、職員の相談対応技術の向上を目的とした研修を開催します。今年度も東京家政大学の杉山雅宏先生を講師にお迎えし、電話相談の役割や対応の基本姿勢、苦慮しがちな電話への対応などを学びます。

11月に基礎編を、来年3月に応用編を開催。普段の業務に活かせる実践的なコツを学べる機会です。ぜひご参加ください。※事前申し込みが必要です。

- 基礎編…令和8年11月13日（金）13:30～16:00
相談員歴3年未満の方、または本研修の受講が初めての方
- 応用編…令和9年3月2日（火）13:30～16:30
相談員歴3年以上の方、かつ本研修を受講済みの方

【会場】川崎市総合福祉センター(エポックなかはら) 6階 研修室

[illegible]

間合せ先

地域福祉情報バンク

TEL : 044-739-8720

E-mail : jyoho@csw-kawasaki.or.jp

川崎市社協
ホームページ
福祉に関する情報





地震や大雨など、私たちは常に自然の脅威と隣り合わせの「災害大国 日本」に暮らしています。平穏な日常が突然奪われる瞬間は、いつ誰の身に訪れるかわかりません。もし今、大きな災害が起きたら、落ち着いて行動することができますか？

今回は、防災の基本からリアルな被災体験談、今すぐ始められる家庭の防災対策まで、幅広く学べる図書やDVDをご紹介します。

防災を「自分ごと」として捉えることが、安心な暮らしへの第一歩です。大切な人と笑顔でいられる未来のために、命を守る知識を身につけ、今できることから始めましょう。



だれでも防災 決定版 避難が難しい人のための一冊

「だれかのための配慮が、みんなのためになる」「完璧より、続けられる防災」をテーマに、命を守る基本対策から、タイプ別の避難、避難所生活の工夫、生活再建までを網羅した一冊。

多様な要配慮者のニーズに合わせた具体的な情報とともに、だれもが押さえておくべき防災知識を優先度順にわかりやすく解説します。

(鍵屋一:監修/中央法規出版/
2025年発行)



超図解 災害サバイバルガイド

72時間生き抜くための T K B

ライフラインが止まっても、身のまわりのものを活かして生存を確保するのが「災害サバイバル術」。命を守る「T K B (トイレ・キッチン・ベッド)」の環境づくりから、大地震やゲリラ豪雨などの「まさかの事態」を生き抜く知恵と技まで、図解でわかりやすく解説します。

(進士徹:著/農山漁村文化協会/
2026年発行)



今日から始める家庭の防災計画 増補改訂版

家庭の防災における最優先事項は「自分と家族の命を守り抜く」こと。一過性のテクニックに頼るのではなく、日常のライフスタイルとして「安全に過ごせる環境」を作ることが大切です。

発災前にやるべき事前対策を、災害を「避ける・耐える・逃げる・しのぐ」という4つの視点から解説します。

(高荷智也:著/徳間書店/
2026年発行)



大切な家族を守る「おうち防災」

大切な家族を守るために、自宅でできる防災対策をわかりやすく解説。今、大きな災害が起きたら、あなたは家族の命を守れますか？

あなたの知恵と備えが家族の運命を左右します。災害が起きてからではなく、「今」備えることの大切さを伝える一冊です。

(奥村奈津美:著/辰巳出版/
2025年発行)



能登半島地震から学ぶ今後の地震対策 (DVD)

能登半島地震から得られた教訓をもとに、今後発生が予想される南海トラフ巨大地震や首都直下地震などに備え、命を守り抜く対策を解説。

被災された方の貴重なインタビュー映像を交えながら、いざという時の行動や具体的な備えを紹介します。

(東映株式会社 教育映像室/
2025年制作/28分)



関連図書

- 防災途上国日本 次の震災に備える3つの提言 (石橋悟:著/幻冬舎メディアコンサルティング/2026年発行)
- 消防士の知恵で生存率が飛躍的アップ! 生き残る術 極Ⅰ～極Ⅲ (絆マンガ:著/アメージング出版/2025発行)
- 南海トラフ巨大地震 1～5巻 (biki:原作・よしづきくみち:漫画/講談社 /2023年～2026年発行)
- 図解でわかる 災害福祉 (山本克彦:編著/中央法規出版/2025年発行)
- 今すぐ逃げて! 人ごとではない自然災害 (金藤純子:著/プレジデント社/2024年発行)
- 避災と共災のすすめ 人間復興の災害学 (永野海:著/帝京大学出版会/2024年発行)
- マンガでわかる 防災のトリセツ (アベナオミ:著/マイナビ出版/2023年発行)



一歩踏み出した夏！「チャレボラ2026」で地域とつながる

「地域の福祉やボランティアを身近に」という思いから2006年に始まった「チャレボラ（夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習）」も、今年で20年目を迎えました。

高齢者や障がい者、子どもたちとの交流をはじめ、災害ボランティア体験、街の清掃活動など選べるプログラムは全45種類。小学生から大学生までの228名が参加し、自分の「やってみたい！」に挑戦しました。

世代を超えた交流やさまざまな体験を通して、市内各地でたくさんの「挑戦」と「笑顔」が生まれました。参加した子どもたちや、活動を見守った保護者の方からの声をご紹介します。

【参加した子どもたちの声】

- 心が優しくなった気がする
- 普段関わることのない世代の方と交流することができて、良い経験となった
- 障がいを持っている方に対して、自分から声をかけてみようと思った
- ボランティアは「笑顔」とか「感謝」が嬉しくて取り組んでいるんだと気づいた

【保護者の方からの声】

- 地域社会に目を向け、将来を考える大きな経験の一つになったようです
- 普段の生活では気づかないことに気づかされたようでした
- イキイキした充実感に満ちた表情で、活動の様子を楽しそうに話してくれました
- 人と協力することの大切さを学べたように感じました

～ 来年もご参加お待ちしております！～

「チャレボラ」にご参加・ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました！最初は緊張していた子どもたちも、交流を通して充実した時間を過ごし、「また参加したい！」という声が多く寄せられました。

「ボランティアは初めて」「自分に何ができるか不安」という方こそ、この「チャレボラ」がおすすめです。まずは身近な福祉に一歩踏み出してみませんか？そこから新しい世界が広がっていくはずです。



イベントのお手伝い



子どもたちと交流



災害用トイレを作成



スマホ講座の先生に！



デイサービスでお手伝い



障害者施設で交流



花壇のお手入れ



誰もが安心して暮らせるまちへ

10月1日より全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。

「じぶんの町を良くするしくみ」として始まったこの運動は、今年で80年目を迎え、私たちの身近な地域の福祉を支え続けています。

お寄せいただいた募金は、高齢者や障がいのある方への支援、子どもの居場所づくり、見守り活動、さらには災害時の助け合いなど、地元の課題解決に取り組む人々の活動に幅広く役立てられています。

皆様のご協力が、誰もが安心して暮らせるまちをつくる大きな力となります。今年度も地域の福祉活動へのご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

※赤い羽根共同募金については、こちらをご覧ください。



八十周年

ありがとう。これからも一緒に。

今年のコラボピンバッジはこちら



野毛山動物園
レッサーパンダ



川崎フロンターレ



新着図書の紹介

蔵書検索は『ふくみみ』で！
<http://k-fukumimi.com/>



【図書】（書名／著者名／出版社）

- 人生は生い立ちが8割 見えない貧困は連鎖する／ヒオカ／集英社
- 迷って選んでためらって ケアするあなたの倫理学／金城隆展／医学書院
- 「働けない」をとことん考えてみた。／栗田隆子／平凡社
- 保護司が拓く利他のコミュニティ ケアの実践を継承するために／今福章二／ミネルヴァ書房
- おひとりさまの生存戦略 人生100年時代をご機嫌に生きるスキル／ワタナベ薫／扶桑社
- 自分の介護 備えておかないと手遅れになる、不都合な真実／結城康博／風鳴舎
- 認知症になって幸せな人、不幸せな人／繁田雅弘／PHP研究所
- 80代になるとたいいボケるか死ぬ。70代は神様から与えられた特別な時間／林真理子／幻冬舎
- お食い締め 口から食べられないアナタへ 言語聴覚士が見たそれぞれの選択／牧野日和、かなしろにゃんこ。／竹書房
- こどもの気持ちからはじめる標準的な支援 強度行動障害を予防する／種村祐太、豊田和浩、福島龍三郎／中央法規出版
- 絶望と熱狂のピアサポート 精神障害当事者たちの民族誌／横山紗亜耶／世界思想社
- パニックになって騒ぐ、暴れる、物を壊す、他人や自分を傷つけるはどうすればいい？／さとうひろえ／現代書林
- 悩まず書ける！ 一目で伝わる！ ケアマネ・福祉職のためのF-SOAI実践ガイド／小嶋章吾、寫末憲子／中央法規出版
- 問題解決しない事例検討会 アセスメントが深化する／田中和彦、西念奈津江／中央法規出版
- 急に具合が悪くなる／宮野真生子、磯野真穂／晶文社

- 精神科医おどおど日記／駒木爽／三五館シンシャ・フォレスト出版
- 精神科医が教える AIメンタルケア入門／益田裕介、株式会社Kaizen／翔泳社
- 六人部屋の十三年間 病室で出会った忘れられない人たち／頭木弘樹／晶文社
- カスハラ対策100の法則／西野肇／日本能率協会マネジメントセンター
- それ、パワハラですよ？／梅澤康二、若林杏樹／ダイヤモンド社
- 「ハラスメント」の解剖図鑑／宮本剛志／誠文堂新光社
- 「夫婦」不在社会／三宅香帆／講談社
- ミドル・エイジ・ビギンズ／東畑開人／KADOKAWA
- つまり、それがルッキズム 23の事例と解説／前川裕奈、ウィルソン麻菜／講談社
- 自己責任とかないから 「全部自分のせい」にしないための考え方／戸谷洋志／宝島社
- 体の居場所をつくる／伊藤亜紗／朝日出版社
- 堤未果の『すばらしい新世界』 スマホで赤ちゃんを注文する日／堤未果／集英社
- 多類婚姻譚／風良ゆう／講談社
- あなたはここにいないとも（文庫版）／町田そのこ／新潮社
- 空き家と移住／垣谷美雨／朝日新聞出版

【漫画・コミック】（書名／著者名／出版社）

- ひとりでしにたい（12）／カレー沢薫／講談社
- 保健師が来た（3）／埜納タオ／双葉社
- 「子供を殺してください」という親たち（19）／押川剛、鈴木マサカズ／新潮社



LINE 登録者 1,000人を達成！

川崎市社会福祉協議会公式LINEでは、イベント・研修のお知らせをはじめ、ボランティアや災害関連情報、最新の広報紙など、市民の皆様役に役立つ情報をいち早くお届けしています。ぜひ「お友達登録」をお願いします。

また、YouTube「ななふくチャンネル」でも、防災豆知識などを公開中です。ぜひご覧ください。



LINE登録は
こちらから



YouTube
ななふくチャンネル

「防災・災害」関連の図書紹介を企画して以降、熊本での地震をはじめ、全国各地で猛威を振るう豪雨など、大きな自然災害が相次いでいます。

いつ・どこで起きるかわからない災害から、自分や家族、身近な人の命を守るためには、日頃の備えと正しい知識が欠かせません。

ぜひ本号をきっかけに、今できる防災について改めて考えてみませんか。

次号は1月4日発行予定です。

お楽しみに！（ま）

